

令和6年10月

反射材用品等着用推進モデル地区選定による 令和6年度反射材用品等着用普及促進事業

第1回反射材用品等着用実態調査結果

福島県警察本部
交通部交通企画課

1 調査日

令和6年8月1日（木）から同年8月7日（水）の間

2 調査対象

調査場所を通行している歩行者（794人）

3 調査場所

モデル地区内のスーパー、コンビニエンスストア等商業施設やバス停留所、住宅街など、歩行者が通行する機会が多い任意の場所を選定の上、着用実態を調査した。

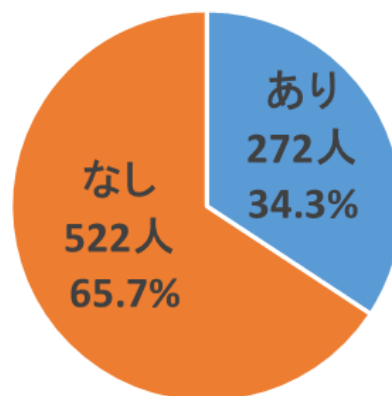
4 調査方法

歩行者の年齢を確認の上、目視により反射材用品等の着用の有無について調査した。この調査結果では、高齢者は65歳以上の方、非高齢者は65歳未満の方を指す。

5 調査結果

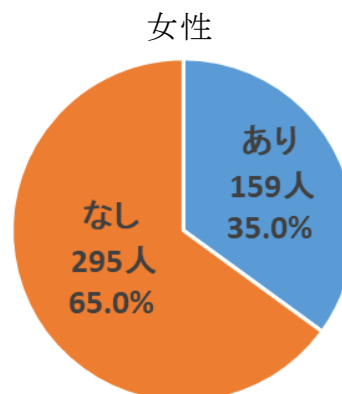
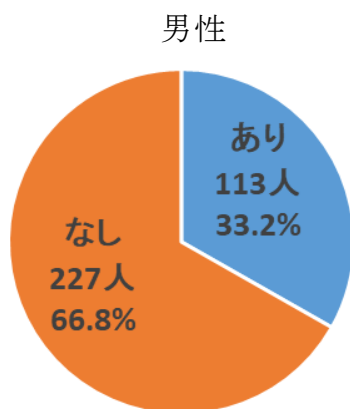
(1) 全体の着用率

794人中272人着用
(着用率34.3%)



(2) 男女別着用率

- 男性340人中113人着用（着用率33.2%）
- 女性454人中159人着用（着用率35.0%）

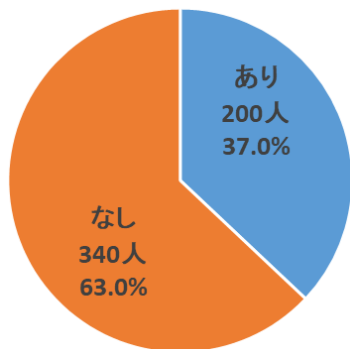


※ 特徴

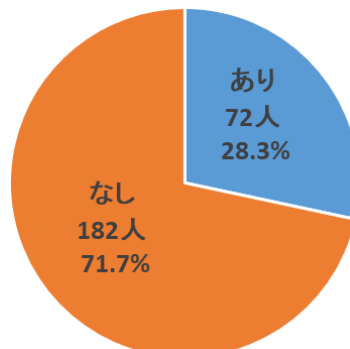
全体の着用率は、女性の着用率が男性より高い。
性別で見ると男女とも着用率は約3割である。

(3) 高齢者・非高齢者別着用率

○ 高齢者540人中200人着用
(着用率37.0%)



○ 非高齢者254人中72人着用
(着用率28.3%)

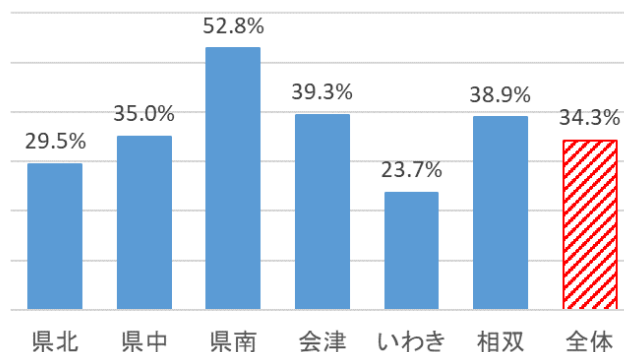


※ 特徴

高齢者の着用率が非高齢者より高い。

(4) 地域別着用率

地域	着用	非着用	着用率
県北	56人	134人	29.5%
県中	63人	117人	35.0%
県南	28人	25人	52.8%
会津	59人	91人	39.3%
いわき	31人	100人	23.7%
相双	35人	55人	38.9%
全体	272人	522人	34.3%



※ 特徴

「県南」方部の着用率が高く、「いわき」方部の着用率が低い。

(5) 警察署別着用率

警察署	着用	非着用	着用率	警察署	着用	非着用	着用率
福島	12	38	24.0%	会津若松	9	41	18.0%
川俣	6	14	30.0%	会津美里	3	17	15.0%
福島北	10	20	33.3%	猪苗代	12	8	60.0%
桑折	2	18	10.0%	喜多方	9	11	45.0%
伊達	10	10	50.0%	会津坂下	13	7	65.0%
二本松	13	17	43.3%	南会津	13	7	65.0%
本宮	3	17	15.0%	会津(小計)	59	91	39.3%
県北(小計)	56	134	29.5%	いわき中央	7	43	14.0%
郡山	11	39	22.0%	常磐	5	16	23.8%
郡山北	6	24	20.0%	いわき東	11	19	36.7%
須賀川	13	17	43.3%	いわき南	8	22	26.7%
石川	9	11	45.0%	いわき(小計)	31	100	23.7%
田村	13	17	43.3%	南相馬	7	23	23.3%
小野	11	9	55.0%	双葉	12	8	60.0%
県中(小計)	63	117	35.0%	浪江	11	9	55.0%
棚倉	9	11	45.0%	相馬	5	15	25.0%
白河	19	14	57.6%	相双(小計)	35	55	38.9%
県南(小計)	28	25	52.8%	全体	272	522	34.3%

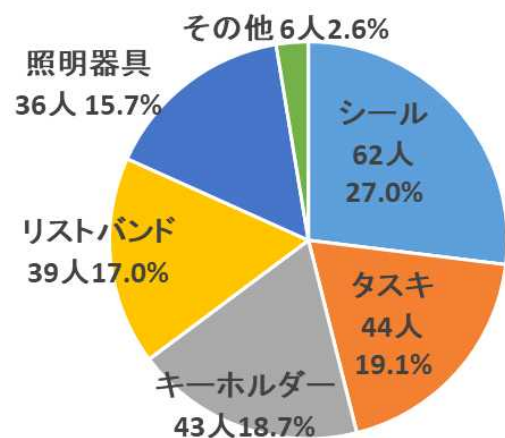
(6) 着用していた反射材の種類

- 反射材用品等を使用 272人中199人（複数着用者28人、着用総個数230個）
- あらかじめ組み込まれた用品を使用 272人中99人（複数着用者11人、着用総個数110個）
- 反射材用品等及び反射材組込用品両方を使用 272人中26人

ア 反射材用品等（着用者199人、内複数着用者28人、着用総個数230個）

○ 反射材用品等の内訳

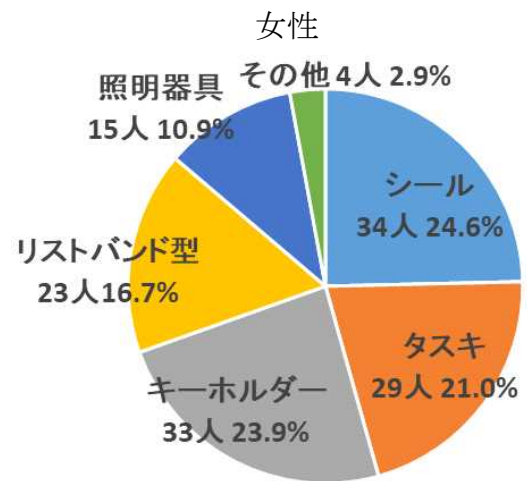
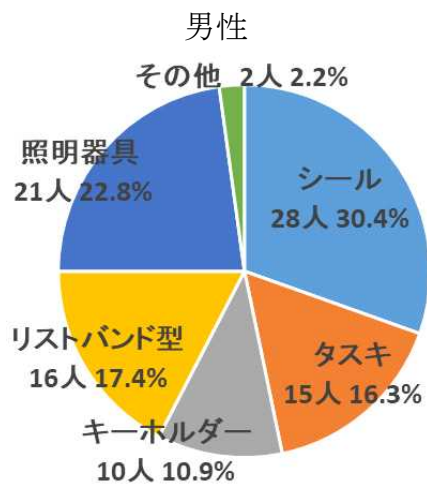
- ・ シール 62人
- ・ タスキ 44人
- ・ キーホルダー 43人
- ・ リストバンド 39人
- ・ 照明器具 36人
- ・ その他 6人
- ※ その他の内訳
 - ・ リボン 4人
 - ・ 腕時計 1人
 - ・ ブレスレット 1人



複数着用者の着用内訳の計上は、着用している反射材用品等全てに計上している。そのため内訳合計人数は、反射材用品等着用総個数230個と同数となる。

○ 反射材用品等の種類別・男女別

反射材用品	男	女	計
シール	28	34	62
タスキ	15	29	44
キーホルダー	10	33	43
リストバンド	16	23	39
照明器具	21	15	36
その他	2	4	6
計	92	138	230

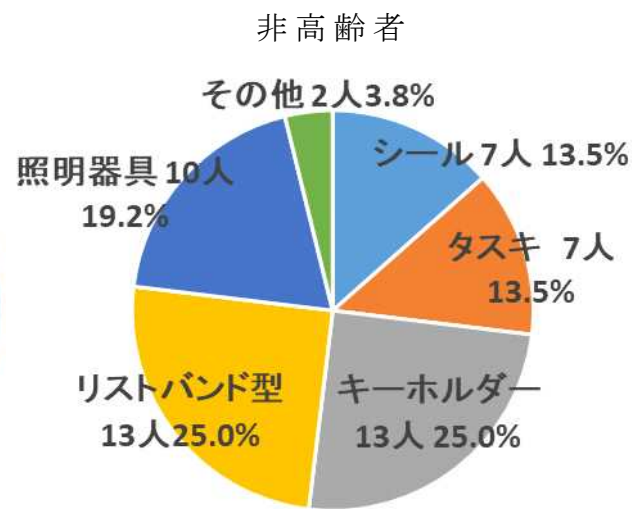
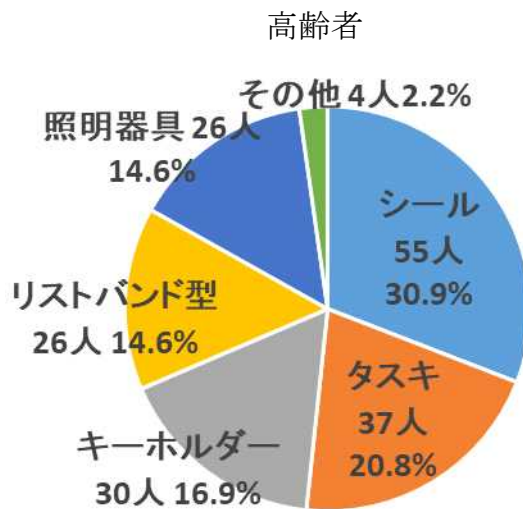
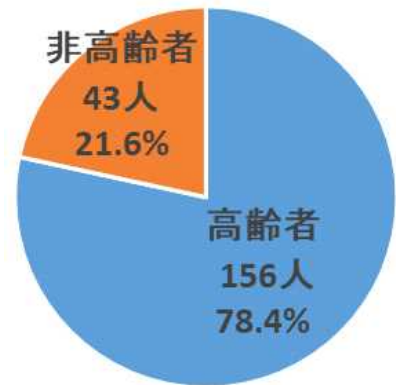


※ 特徴

男性、女性ともにシールが最も多く、次いで男性は照明器具、女性はキーホルダーが多かった。

- 反射材用品等の種類別・高齢者非高齢者別
 (着用者199人、複数着用者あり、着用総個数230個)

反射材用品	高齢者	非高齢者	計
シール	55	7	62
タスキ	37	7	44
キーホルダー	30	13	43
リストバンド	26	13	39
照明器具	26	10	36
その他	4	2	6
計	178	52	230



※ 特徴

高齢者はシールが多く、非高齢者はタスキ・キーホルダー・リストバンドが多く同数であった。

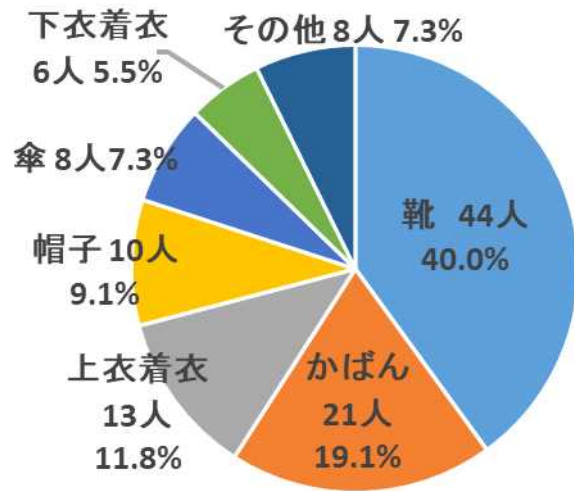
イ 反射材組込用品（着用者99人、内複数着用者11人、着用総個数110個）

○ 反射材組込用品の内訳

- ・ 靴 44人
- ・ かばん 21人
- ・ 上衣着衣 13人
- ・ 帽子 10人
- ・ 傘 8人
- ・ 下衣着衣 6人
- ・ その他 8人

※ その他内訳

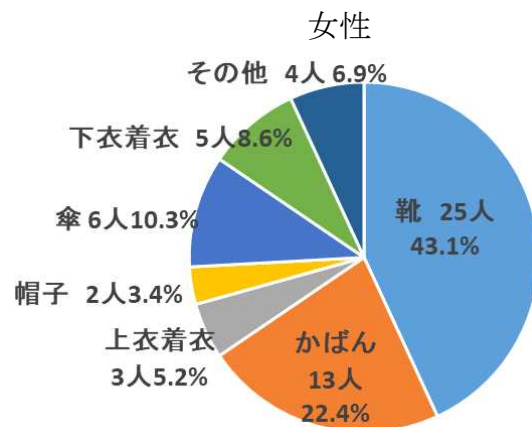
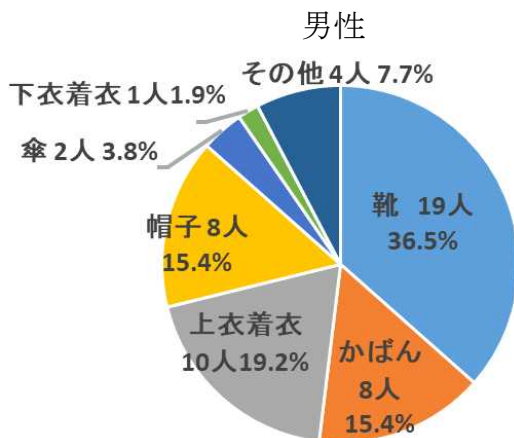
- ・ 杖 4人
- ・ ペット用品 3人
- ・ シニアカー 1人



複数着用者の着用内訳の計上は、着用している反射材取組用品等全てに計上している。そのため内訳合計人数は、反射材組込用品等着用総個数110個と同数となる。

○ 反射材組込用品の種類別・男女別

反射材組込用	男	女	計
靴	19	25	44
かばん	8	13	21
上衣着衣	10	3	13
帽子	8	2	10
傘	2	6	8
下衣着衣	1	5	6
その他	4	4	8
計	52	58	110



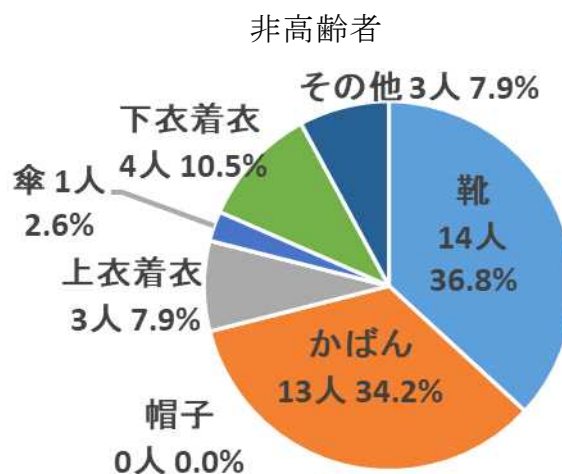
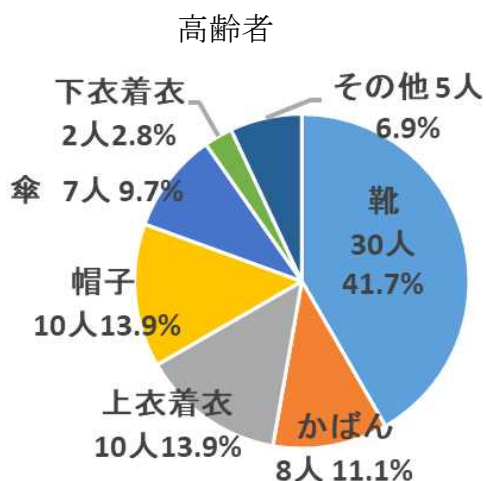
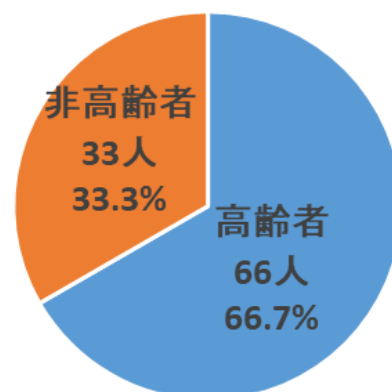
※ 特徴

靴が男女とも最も多い。

次いで男性は帽子、女性はかばんが多い。

- 反射材組込用品の種類別・高齢非高齢別
 (着用者99人、複数着用者あり、着用総個数110個)

反射材組込用	高齢者	非高齢者	計
靴	30	14	44
かばん	8	13	21
上衣着衣	10	3	13
帽子	10	0	10
傘	7	1	8
下衣着衣	2	4	6
その他	5	3	8
計	72	38	110



※ 特徴

高齢者・非高齢者とも靴が最も多い結果となった。

※ 統計の割合については四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。